

2020年度 CSR活動計画の実施結果

ISO26000中核主題	取り組みテーマ	2020年度目標	総合評価
組織のガバナンス	CSRマネジメント	GRIに対応したCSR情報開示の実施	A
		活動計画に対応したSDGsの設定	A
		CSRに関する内部監査の実施	A
	コンプライアンス	コンプライアンス違反の予防	A
		海外拠点におけるコンプライアンス遵守体制の整備	A
		通報・相談窓口制度の継続的周知	A
	リスクマネジメント	リスクマネジメントシステムの強化 ・重要リスクの評価・特定・対応策策定と定期的な進捗モニタリング ・関連会社への展開(リスク管理体制の確立と運用定着)	A
		感染症対策の強化	A
		防災シミュレーション訓練の実施	A
		安否確認システムの安定運用	A
テレワーク環境のセキュリティ対策強化		A	
		A	
人権	社員とのかかわり	人間尊重に向けた社内体制の整備	A
		障がい者雇用の促進	A
労働慣行	社員とのかかわり	社員の働きがいに関する経過把握調査の実施(継続)	A
		ワークスタイルイノベーション推進	A
		従業員の健康管理業務の推進	A
		ISO45001の認証範囲の拡大	A
環境	環境保全	環境パフォーマンスのGRI対応への取り組み	A
	製品・サービスを通じた社会への貢献	完成品の省エネ・省スペース・高精度・高機能に寄与する半導体製品の開発・提供	A
		クリーンブースト本格普及に向けたプロダクトラインの展開	A
公正な事業慣行	取引先とのかかわり	サプライヤー定期評価及び再審査によるPDCAの定着	A
		調達関連のコンプライアンス遵守に向けた社内教育の継続実施	A
消費者課題	お客様とのかかわり	顧客/社会ニーズにマッチした商品の開発	A
		自動車産業の国際的品質マネジメントシステム規格(IATF16949)の認証維持	C(*参照)
		製品安全・製造物責任に関わる事故ゼロの継続	A
		顧客満足度調査の実施	-(**参照)
コミュニティ参画及び発展	地域社会とのかかわり	地域活性化に関するイベント協賛	C(*参照)
		地域スポーツの振興支援	A

* 上記評価「C」の二件については、コロナ禍の影響によるものです。

** 期中における目標変更は、当初予定していた調査の有効性に疑義が生じたため、課題の見直しを行い次年度実施することとしました。

A:達成率80%以上~100%
 B:達成率60%以上~80%未満
 C:達成率60%未満
 -:期中において目標変更